

# 名古屋たちばな高生へ講演

2007年に市内で起きた闇サイト殺人事件で、当時31歳の娘を殺された磯谷富美子さん(72)が13日、中区の名古屋たちばな高校(旧愛知産業大工業高校)で講演し「自分の命はもちろん、他の人の命を大切にしたい」と訴えた。

長女の利恵さんは闇サイトで知り合った3人の男に拉致され、殺害された。磯谷さんは講演で事件について説明。17年が経過し「事件の風化を危惧して悲しんでいる」と話した。事件については突然思い出すと述べ「二度と幸せを感じることはない。ただただ娘に会いたいです」と吐露した。

さらに、若者にも身近になっている「闇バイト」について「一瞬の安易な行動が、一生を台無しにするかもしれないという大きなリスクを抱えていることを認識し、誰一人関わらないでほしい」と訴えた。

講演後、2年の吉田陽翔はるとさん(16)は「自分や家族、友だちが亡くなったら、つらいのだと改めて感じた。最後まで親孝行していきたい」と話した。講演は同校の「命の大切さを学ぶ教室」として中署に依頼して実施。全校生徒約1010人が聞いた。

(下條大樹)

## 自分はもちろん 人の命を大切に 「闇サイト」遺族・磯谷さん



講演で命の大切さについて生徒に訴える  
磯谷さん＝中区の名古屋たちばな高で

令和6年5月14日 中日新聞より抜粋

